



無波そ
いのし
て
朝、

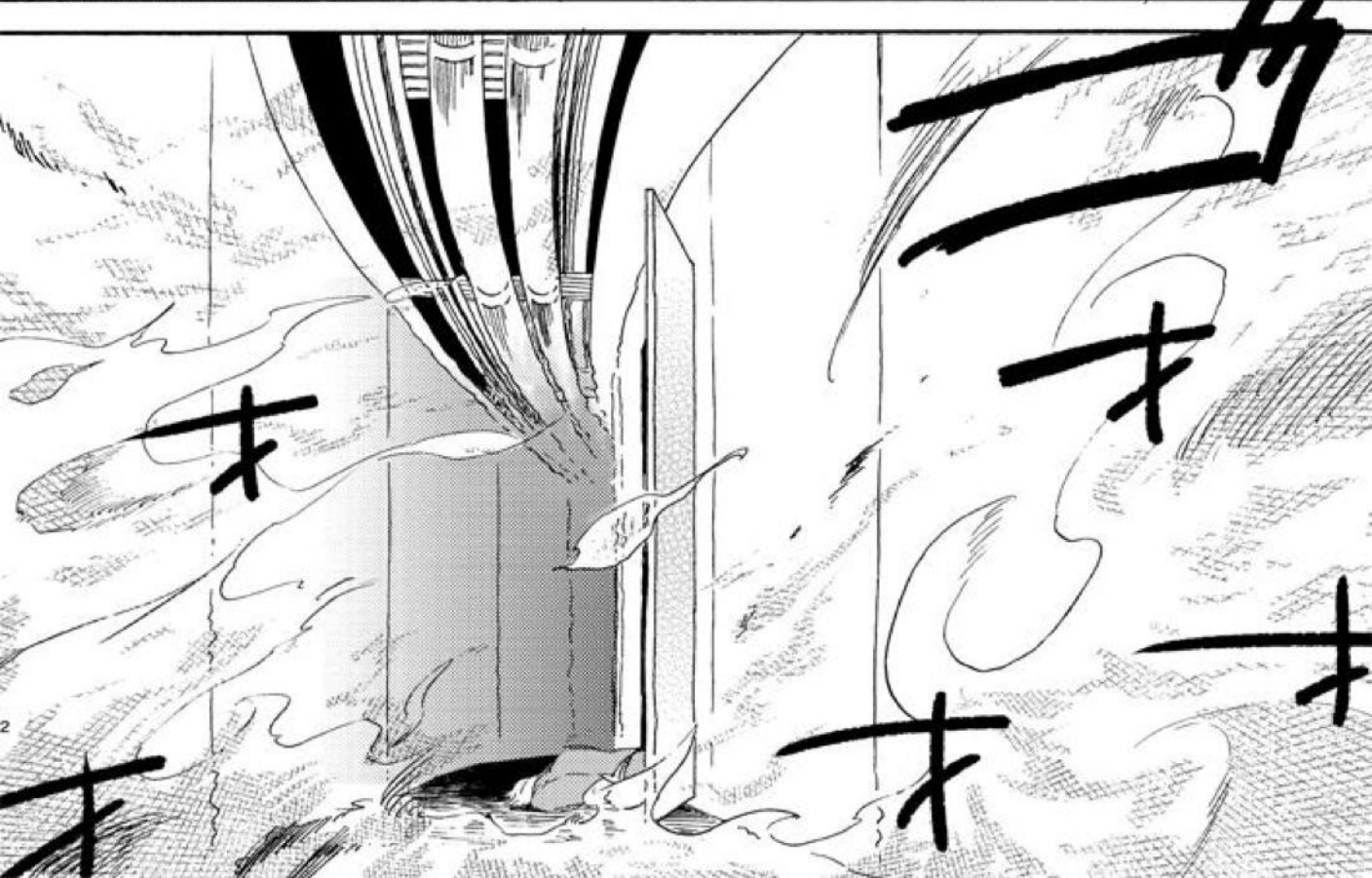
DetectiveConan
Fanbook #3
S.Akai+T.Amuro

無波そ
い の し
朝 朝 て

Detective Conan
Fanbook #3
S.Akai T.Amuro

無波そ
いのし
朝て

DetectiveConan
Fanbook #3
S.Akai+T.Amuro

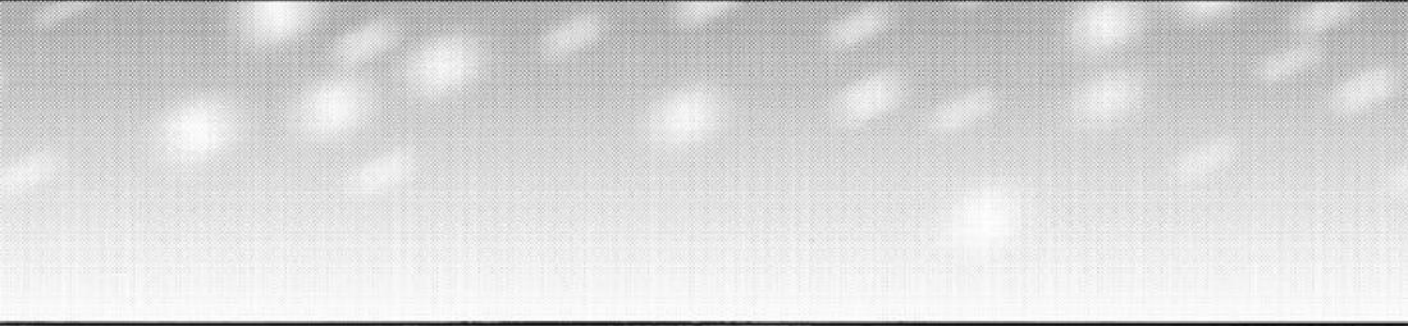






※組織の中樞は崩壊したものの、残党処理に追われています
※軽度の流血表現を含みます

この本は個人の趣味により作成されたものであり、関係各位とは一切関係がございません。
無断転載やオークション出品等の行為を固く禁じます。ご協力お願い致します。
ご不要となった際は同人書店へお持ち頂くか、人目につかないよう廃棄して下さい。





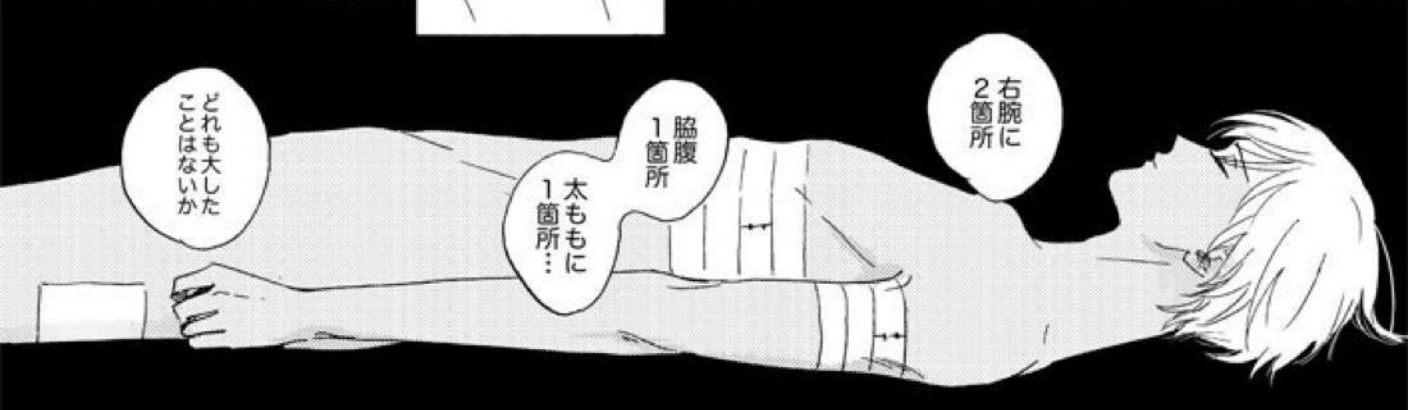
どこだ
ここは

……



さあ……

病室……？



どれも大した
ことはないか

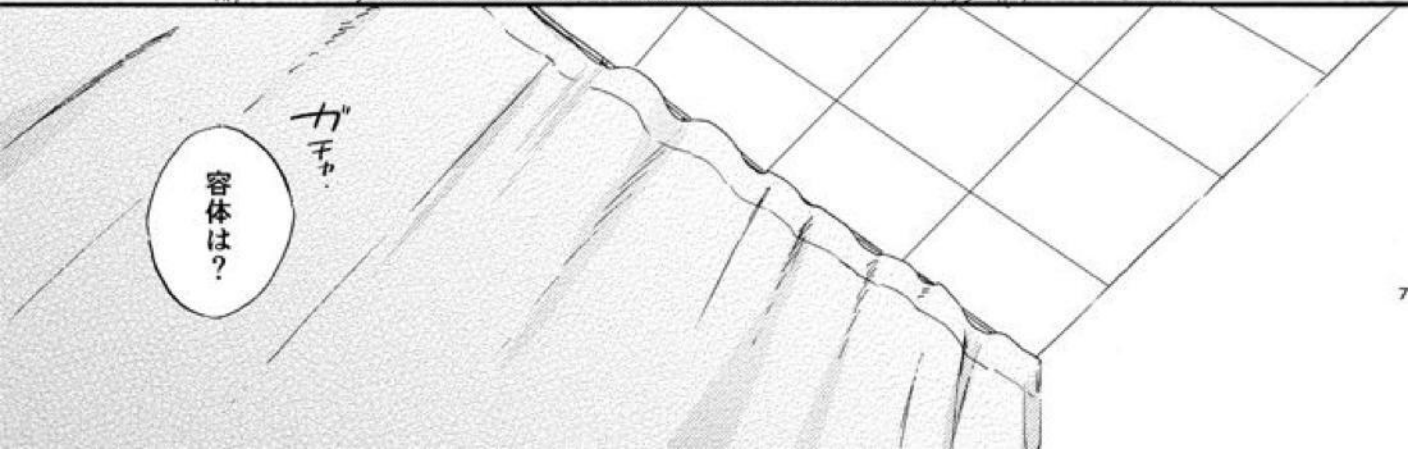
太ももに
1箇所……

脇腹
1箇所

右腕に
2箇所



人の声……



容体は？

ガチャ



軽い火傷と
打撲だけ

体は健康
そのものよ

奇跡的にね



赤井秀一…

意識は
戻っているのか

ええ

今はぐっすり
眠っているわ

宮野志保…？



一度
目覚めた
から

少し話も
したけど

…？

そうか

彼は
なんと？



そうね…

なにか
不思議な
感じだった

そう、
まるで

子供と
話している
ような…



子供…？

…とにかく
気になる点が多
かったから

一応検査も
しておいたわ

結果は
これ



あるがいは
記憶が欠落
しているも
可能性あり
えるわね



…なんらかの
意識障害か



…何を

俺の記憶が
…欠落？

…



そんなこと
あるはずが
ない

どれだけの
情報が
詰まって
いると—

落ち着け…
思い出せ

組織のこと

公安のこと

任務のこと…



あの夜の
こと…

俺の退路を
断つように



まるで



追っていたのは
組織の残党で



燃えたのは
押収対象の
爆薬だった



ま、

そして
狙いは
恐ろしく

あの爆発は
仕組まれた
ことだ



そうできるなら
最初からこんな
所にはこない
でしょうけど



もっとも

ミヤ



検査は
あくまで
簡易的なもの
だから

詳細が
知りたければ
専門医に
いくことね

コッ

!

コッ



それとも
またマガネの
大学院生にでも
見張らせていた
のかしら



ノー
コメントだ

……まあ
しいて
言うなら



は……
まったく
どこで足が
ついたの
かしら

どこかの
探偵さんには
きつらく口止め
したんだけれど？

カタ



……君なら必ず
何らかの形で

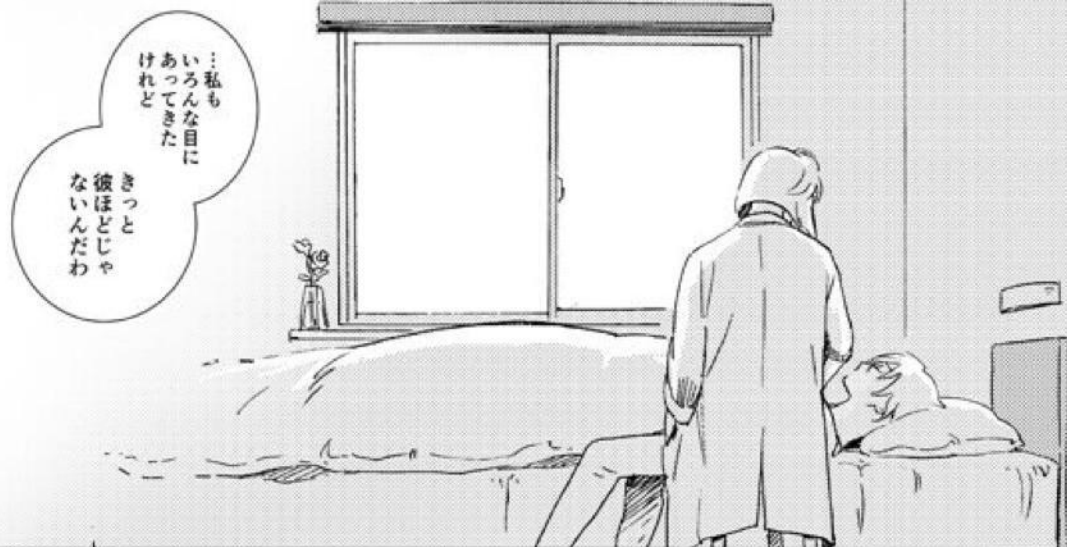
組織の
事後処理に
携わるだろうと
思っただけ



……

事後処理、
ね……







—そうだ、

俺はこの少女に
先生の面影を
見ることもできる

脳は正常
体も動く

あ、は、は、は、
計算して……

問題はすでに
解消されたと
考えるのが妥当……

足りないのは——

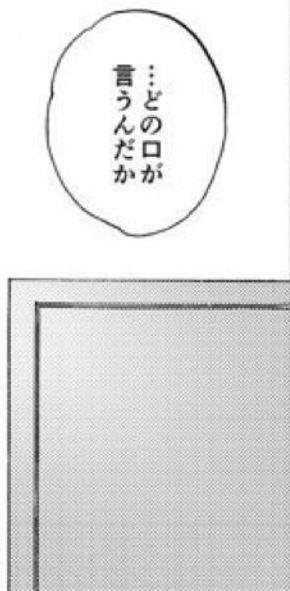


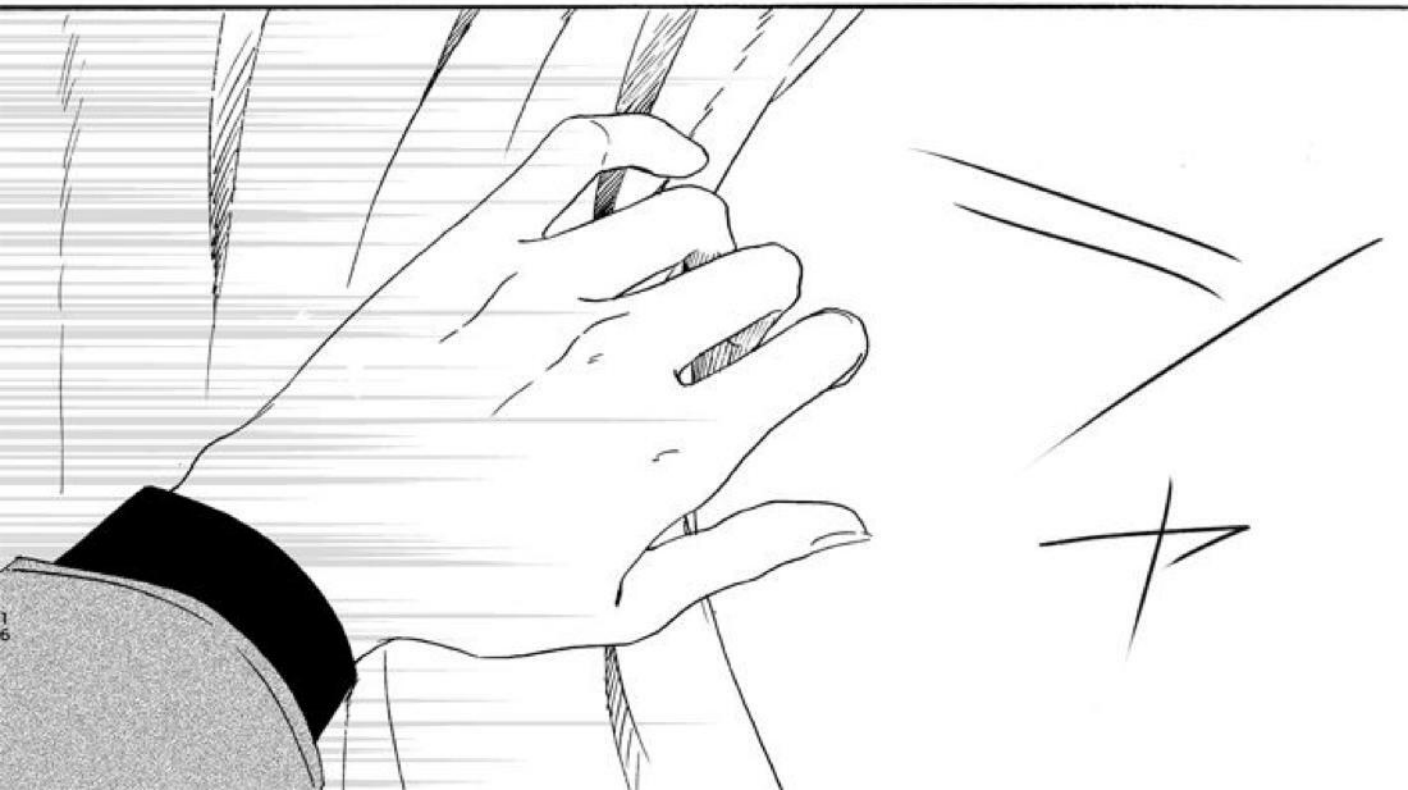
ま、

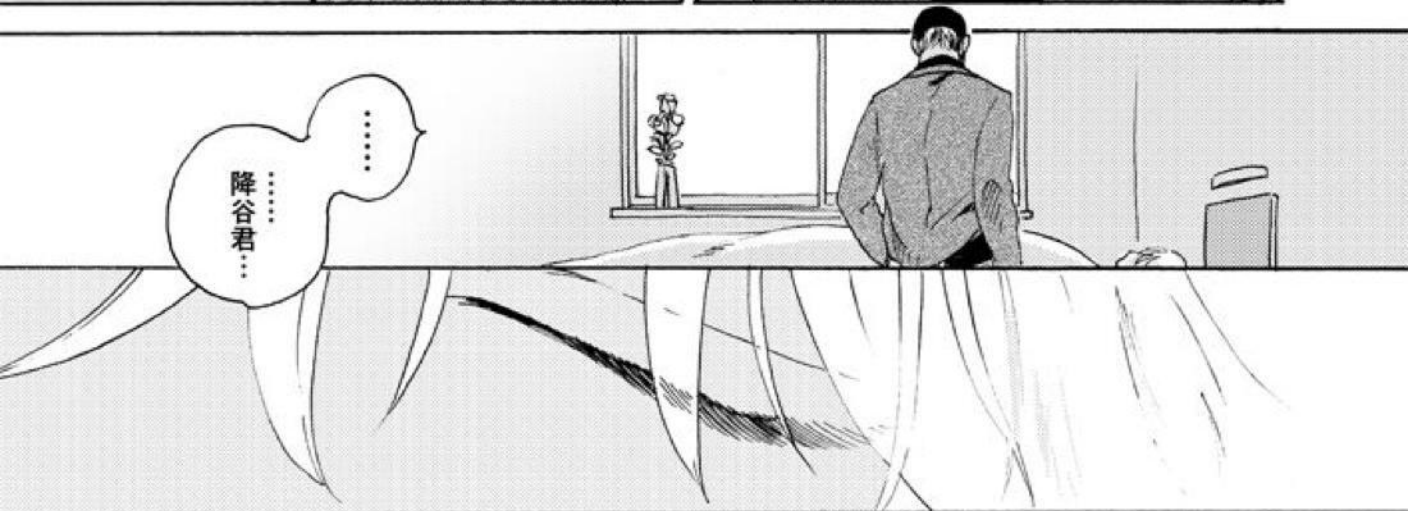
私に
できることは
ここまでです



あなた、
彼をどうする
つもり？







……
あなたは……？



結論として

俺はこのまま
「記憶のな」降谷零「で
じやないか？」

……覚えて……

ないのか？

……船が、

……船が、
燃えていました

そこに
あなたが
いて……

その前は……



……ッ、

足りないのは
状況の整理だ

もしも本当に
何かを忘れて
いるなら
迂闊には動けない

そっつ



……そうか

カタン



俺の行動を
最もよく知る
人間は――

ひとつ、
いいかつ、



●
●
●
●
?

なんだこれ
試されてる
のか…?

じ。

…僕たちって
そういう関係
だったんですか？

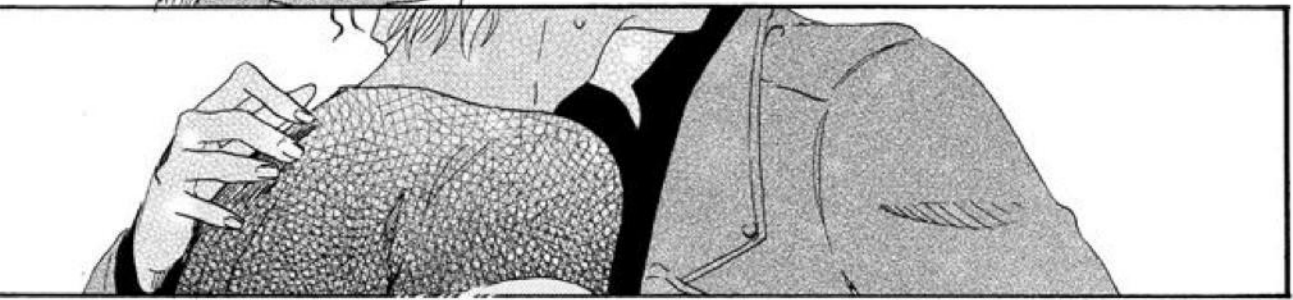
そうだ

じゃあ…

…じゃあ

…あ…

即答かよ





…何か、
思い出した
ことは？



…
いえ…

心が内側に
あつてよかった

心音を
測ろうと

瞳孔を
覗こうと

その意味は
俺だけの
ものだ

「証拠がなければ
手は出せない」

懐かしい
会話ですね
ヘルモット…

気づかれていようが
構わない



グレイゾーンを
渡るのは得意だった

それもきちんと
憶えていた

バ
タ
ン



こっちは
ただの
備蓄庫だ
少し荷物を
とって行く

落ちたら
死ぬな



その小屋から
水の箱をとって
きてくれ

了解



ここですか？

か
さ
さ



ここから歩くぞ
そこそこの急登だ

はあ…

匿つと
言った赤井に

俺は黙って従った

しかし

はっ

はっ

まさか
こんな山奥に
連れてこられる
とは…

ここ
電波通じる
のか？

ていうか
どこまで
行くんだ
FBI



あと少しだ

がんばれ
降谷くん



なんだ
あの顔...



言われ
なくても
がんばっ
ますよ



...ああ、



いやそういう
設定だったな...
つかかるのも
違うか...?



着いたぞ
あれだ



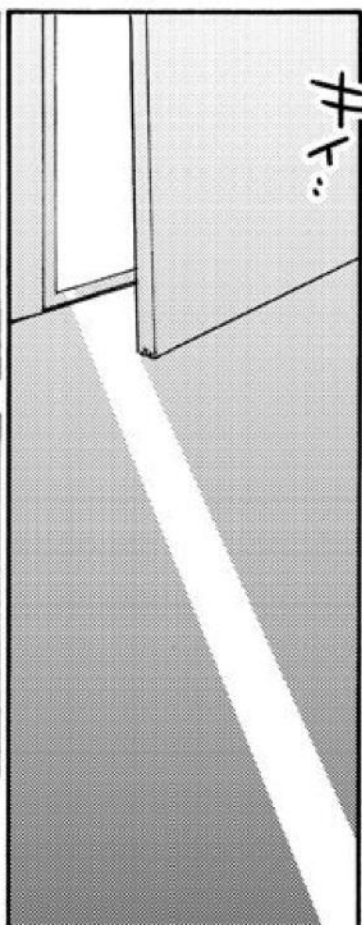
発電機
つけてくる

先に入っ
て入れて

へえ…
こんな
ところに



カチヤ



カチヤ





あ...
僕たちって
一体
どういう...

どうとは？

いやあの
僕ほんとに何も
覚えてなくて...

付き合ってる？
のかと思ったら
食の好み知らない
っていうし

よくわから
ないなと...

わかって
たまるか

.....
そうだな
長い付き合い
ではあるが...

そう単純な
ものじゃ
なかった
からな

お互い
言えないことが
多すぎた

それは



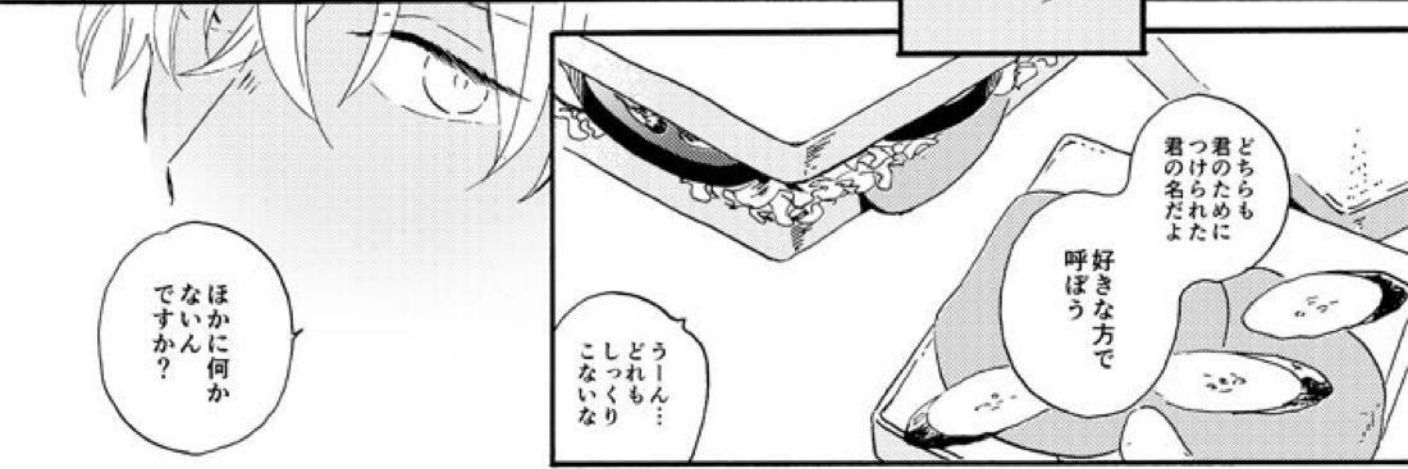


フン…

もしかして
偽名ってやつ
ですか？

それとも…
僕に誰かを
重ねている
とか？

…頭の回転は
損なわれていない
ようで何よりだ



ほかに何か
ですか？

うーん…
どれも…
こないな

どちらも
君のために
つけられた
君の名だよ
好きな方で
呼ぼう



「ゼロ」

…





／＼
タン



なんの
ために？

匿うなら
説明のひとつくらい
すればいいものを



それとも
単なる
挑発か？

バーボンに
安室にゼロ…
思い出させ
ようと
必死だな

結局

赤井は一度も
その名で俺を
呼ばなかった



さすがだな
あとは頼む

この
ことは
一通り
覚え
ました

大丈夫
ですよ

夕方まで
少し空ける





触れていれば
それらしい意味になる



行って
くる

恋人まがいの
ことをして
良かったのは

余計な言葉を
語らなくて
いいことだ



くそっ
予備の携帯
くらいよ
置いとけよ

こんだけ
探してない
ってことは

こっちの
小屋は望み薄
だな



赤井の
言う通りだ

俺たちには
言えないことが
多すぎた



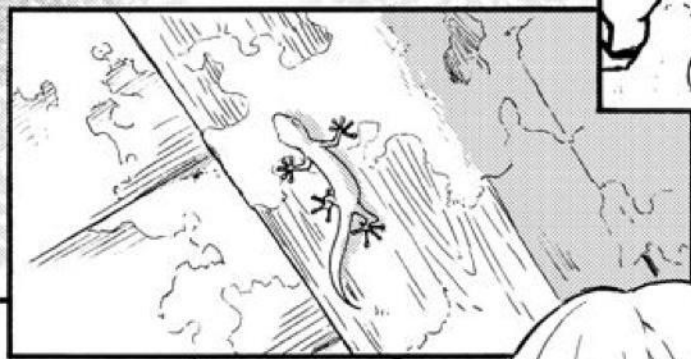
あらかた
探し尽く
したし

夕方までじゃ
備蓄小屋へは
行けないし

ここにも
ない



…
うん



ほ

…
ひまだ

キ



そうかな

君なら天国の
門番だって
騙せそうだが

赤井！

…作戦会議は
どうしたん
ですか？

とっくに
始まってる
はずですが

現場確認も
重要だろう？

内容は
ちゃんと頭に
入っているさ

きみが船内の
薬品を抑え、
他の公安で
対象を捕縛

何か
補足は？

公安だけで
片付くので
手出し無用

はは
つれ
ないな

君の方こそ
こんな所に
いていいのか

残党処理は
下に一任して
るんですよ

合同捜査の
指揮なんて
なかなかでき
ない経験だ

俺がいたら
萎縮する
でしょ

部下想いな
ことだな

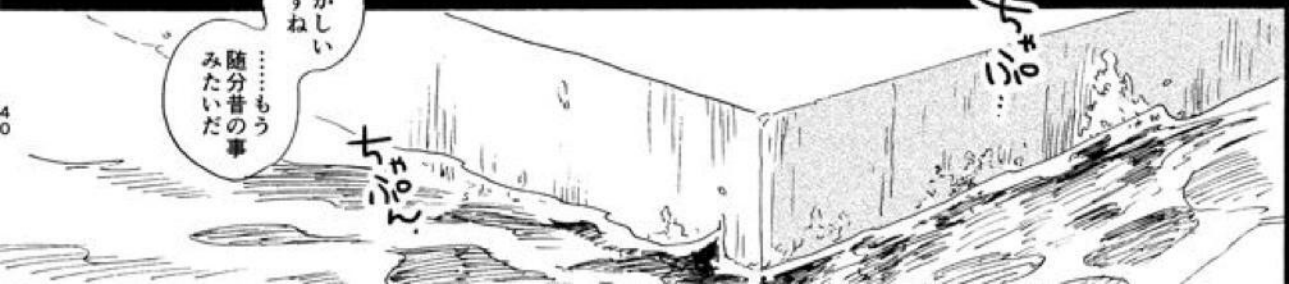
当然

誰かさんみたく
黙って勝手は
しませんので

俺は部下を
不法侵入に
付き合わせ
たりしない



懐かしい
ですね
……もう
随分昔の事
みたいだ





まあ、



静かになったもんですね



ああ…

だが全てが取まったわけじゃない



俺が関わられるのも今日で最後なんですけど



まさか。またしばらく潜るんですよ



……なんだ
栄転か？





……
大丈夫
ですよ



天国も
地獄も

こっちから
願い下げです





帰った

おかえり
なさい！

.....

ザッ

ザッ



すっきり
寝入っちゃい
ました

いいですね
これ

だろう
まあ拾い物
だがな

拾った？

はいはい
おかしな
話

ああ



どうせ
ポロい軽トラ
とかでしょ

ミ

……あとは
車なんかも
見たな

はは



そのへんで
結構色々
見つかるぞ

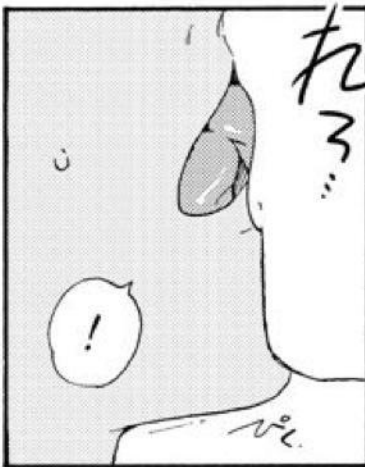
洗濯機に
冷蔵庫

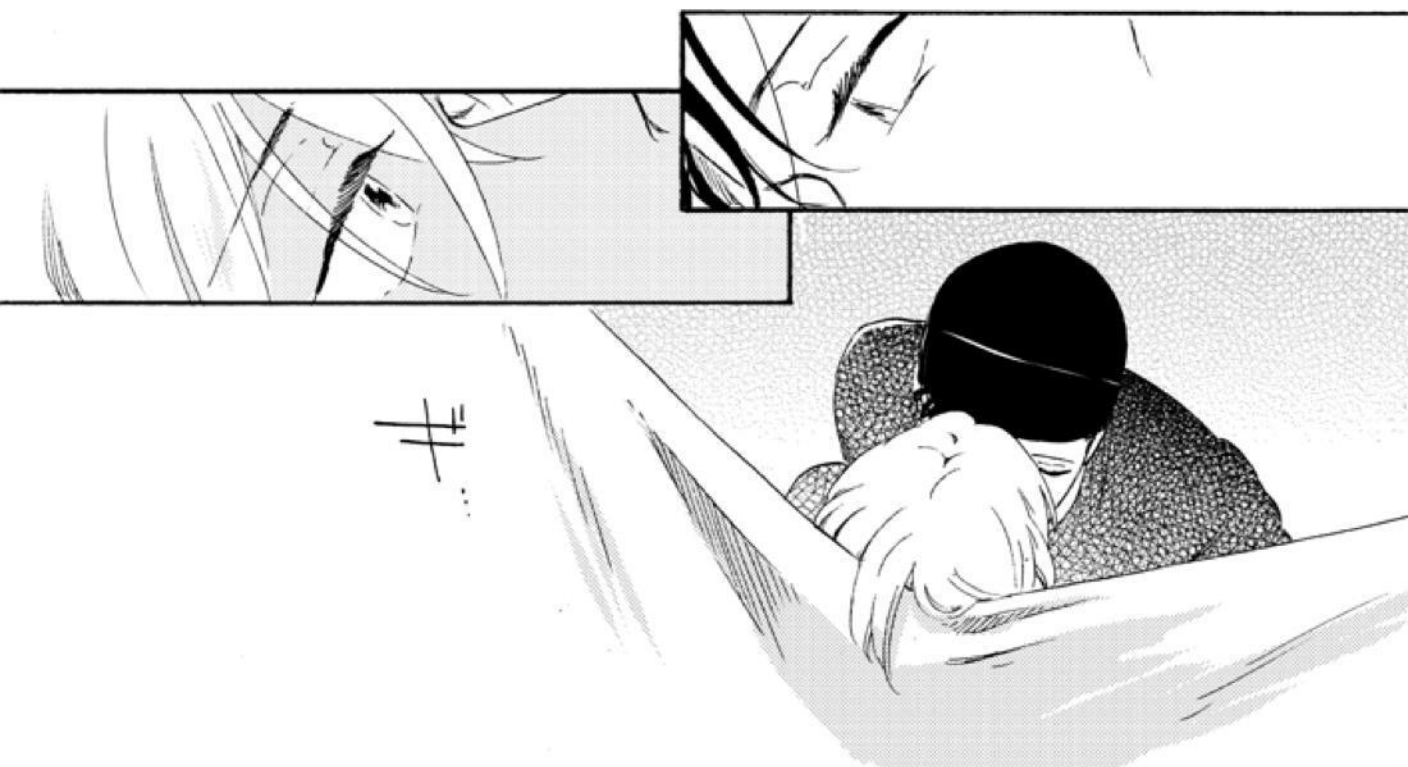
ステレオ
セットに
ビデオデッキ



人里離れた
密度のある森

物を隠すには
いかにも手頃
なんだろう





ゆりかごと
愛情

まるで
赤子にでも
なった気分だ

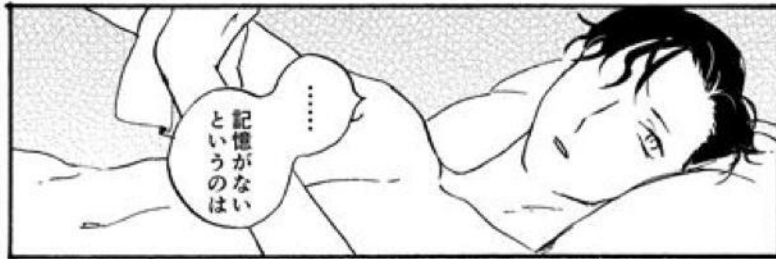
「愛情」
そう

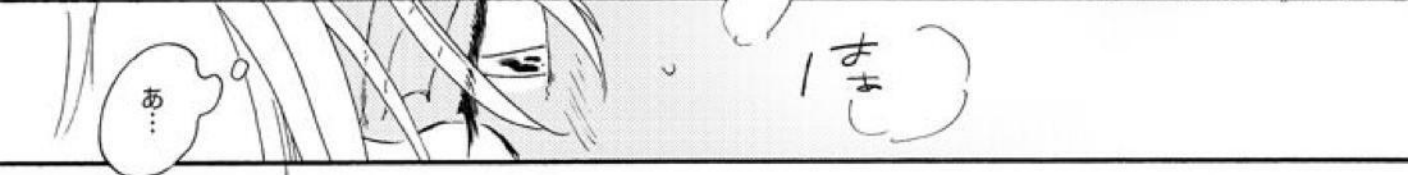
赤井から
向けられる
それは

確かに
そう呼べる
ものだった



カロー





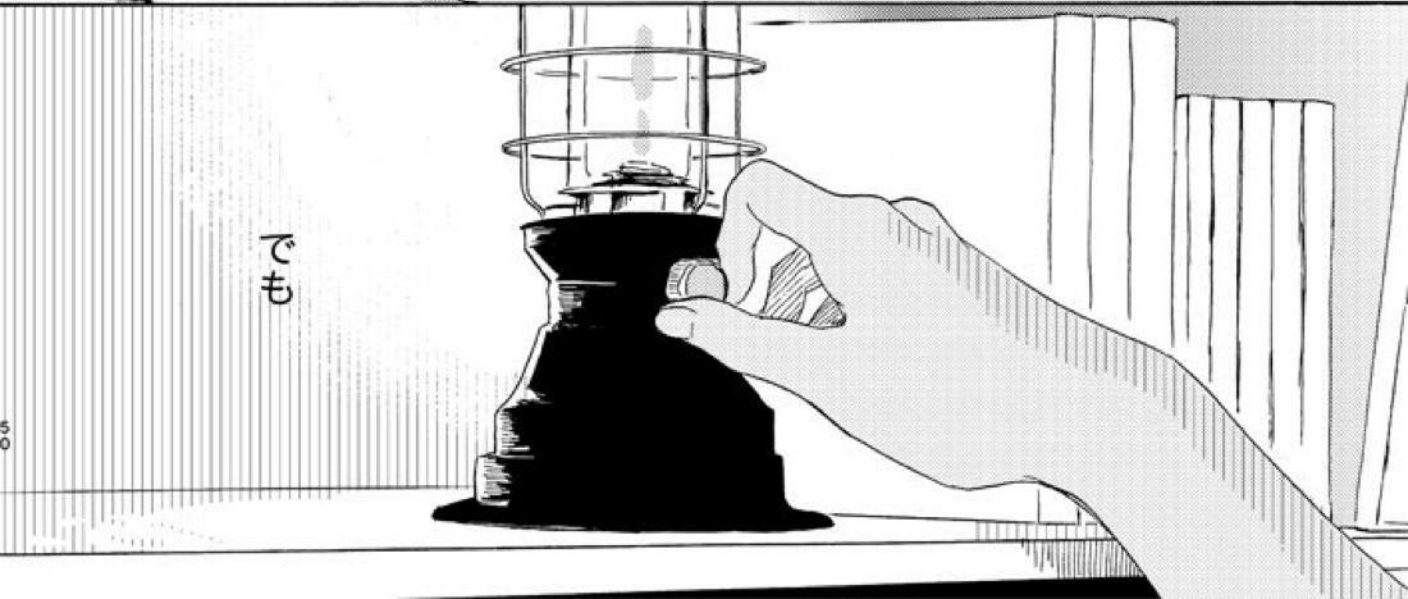


わかってる



こんな
ごっこ遊びに
意味はない

向けられる
愛情も本物
じゃない



でも

なあ、赤井



Shi.....

今なら


簡単に
殺せる

教えてくれ

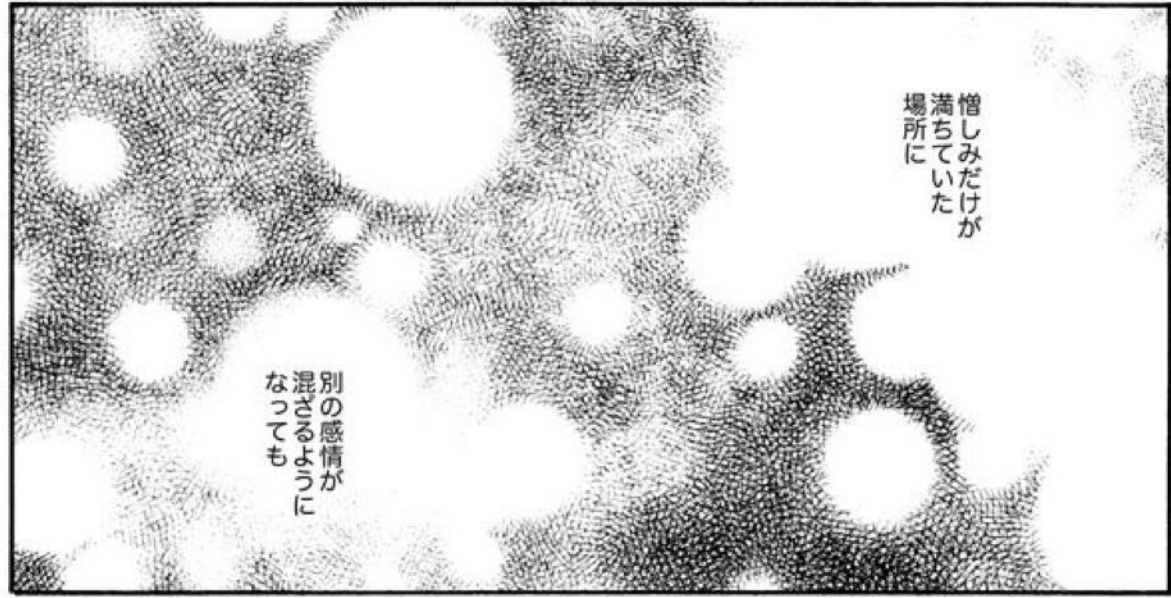


憎しみのない
「降谷零」は

お前にとって
俺なのか？




俺にとっては
そうじゃない



憎しみだけが
満ちていた
場所に

別の感情が
混ざるように
なっても



こいつの
前で

あんなふうに
笑うなんて

おれは本当にどうかしてしまったんだろうか

仕事が入った
しばらく空けるが
よろしく頼む

大丈夫ですよ
帰りは？


3日は
かかる

そう
ですか

いって
らっしゃい

そっか





こんな世界は
ありえない

戻らな
ければ

もとの世界へ

[そして波の無い朝、]前編

発行日/2017.03.20

印刷/BRO'sさま

発行/こうや(蛸壺)

twitter/jyunkokunotako PixivID/3012410